

食中毒事件発生情報 第5号

平成 28 年 10 月 1 日から 10 月 31 までに次のような食中毒事例が発表されています。

【全国】

発表日	発生場所	原因施設	病因物質	概要
10/4	岐阜県 岐阜市	飲食店	ノロウイルス	当該施設が9月30日に提供した食事（刺身、サラダ、唐揚げ等）を喫食した3グループ42名中40名が、10月1日から下痢、嘔吐等。患者便からノロウイルスを検出。
10/11	兵庫県 西宮市	飲食店	カンピロバクター	当該施設が9月30日に提供した食事（鶏刺身、焼鳥、枝豆等）を喫食した11名中6名が10月2日から発熱、下痢、腹痛等。患者便からカンピロバクターを検出。
10/17	奈良県 吉野郡	飲食店 (仕出し屋)	黄色ブドウ球菌	当該施設が10月11日に提供した弁当を喫食した23名が、当日から嘔吐、下痢等。患者便、食品、調理場の拭き取りから黄色ブドウ球菌を検出。
10/22	山梨県 南アルプス市	飲食店	アニサキス	当該施設が10月19日に提供した刺身を喫食した2名中1名が、20日から腹痛を発症し、医療機関を受診。患者の胃からアニサキスを摘出。
10/23	広島県 庄原市	家庭	植物性自然毒 (ツキヨタケ)	採取したキノコを交流会のバーベキューで焼いて喫食した21名中12名が、約30分から数時間後に嘔吐、腹痛、下痢等。
10/25	和歌山県 和歌山市	飲食店	クドア・セブテン プンクタータ	当該施設が10月22日に提供したヒラメの刺身（推定）を喫食した22名中8名が、同日から下痢、嘔吐等。患者便からクドア・セブテンプンクタータを検出。
10/25	三重県 四日市市	飲食店	サルモネラ・ エンテリティディス	当該施設が10月18日に提供した朝食又は昼食（卵、煮物等）を喫食した34名中27名が、同日から下痢、発熱、嘔吐等。患者便及び従事者便からサルモネラを検出。
10/27	長崎県 佐世保市	飲食店	フグ毒 (テトロドトキシン)	10月19日に当該施設から無償で譲り受けたフグ刺身（種類不明、筋肉部分）を喫食した7名中1名が、同日から口唇のしびれ、ろれつが回らない等。患者の尿からテトロドトキシンを検出。
10/27	埼玉県 蕨市	飲食店 (施設)	ウェルシュ菌	当該施設が10月21日に提供した食事（うどん、鶏肉の山椒焼、サラダ、汁等）を喫食した195名中32名が、22日から下痢等。患者便からウェルシュ菌を検出。
10/27	福岡県 福岡市	飲食店	ノロウイルス	当該施設が10月21日に提供した食事（刺身、サラダ、煮物等）を喫食した16名中13名が、22日から嘔吐、下痢等。患者便及び従事者便からノロウイルスを検出。
10/28	山形県 東置賜郡	販売店	植物性自然毒 (ツキヨタケ)	当該施設が10月27日に販売したムキヨタケを煮物にして喫食した3名が、約2時間後から嘔気、嘔吐等。症状及び調理残品等からツキヨタケによる食中毒と断定。

病因物質が調査中であったり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター（広島市保健所 食品保健課）電話：241-7437

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。